

夏休みが終わり、2週間が過ぎました。久しぶりに始まった学校生活と、長引く残暑で、疲れがたまっていることと思います。また、週末には大会を控えている部活もあり、来週末には名川秋祭りが開催されます。より一層、生活リズムの見直しと体調管理の徹底をしましょう！



性教育講話を実施しました！

8月30日（水）、全校生徒を対象に性教育講話を実施しました。

講師：すわクリニック
産婦人科医：後藤高志 先生
テーマ【高校生の君たちへ】



講演の内容



- ❖ 二次性徴（男女のからだの変化、月経等）
- ❖ L G B T
- ❖ 妊娠と出産（妊娠の仕組み、歯の健康管理等）
- ❖ 思春期のころ
- ❖ 性に関する不安や悩み
- ❖ マスターベーション
- ❖ 男女交際（性行為、デートDV等）
- ❖ 性感染症（疾病、予防、HPV ワクチン等）
- ❖ 10代の妊娠と人工妊娠中絶
- ❖ 避妊（コンドーム、ピル）

～ みんなの感想文より ～

- さまざまな性感染症がある事を知り、その怖さと感染症予防の大切さを改めて感じました。
- 性行為をする時は、責任感と相手を思いやる気持ち・断る勇気を大切にしたいです。
- 性感染症がすごく身近な存在であること、青森県内での中絶の多さに驚きました。
- 中絶・性感染症のリスクなど、大人ではない自分たちでは責任をとれない事ばかりで、絶対に軽い気持ちで性行為をしないと心に決めました。
- 命の大切さを改めて知り、親や周りの人に感謝の気持ちを感じました。
- 自分だけの問題ではないので、相手を思いやる行動をしたいと思います。
- 若いうちから、いろいろな健診を受けようと思いました。



今回のお話は、自分と相手の大切な体と心を守っていくために、そして、幸せに安全な人生を生きていくために必要な内容でしたね。「自分を大切に思う、相手を思いやる」そんな言動が増えていくことを願います。それぞれに、心に残ったことを忘れないでください❖

「400ml 献血」にご協力お願いします！

献血は、病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自ら進んで血液を提供する“身近なボランティア”です。



日にち 9月12日(火)
 時間 13:15 ~ 15:15 ※ 授業は「公欠」となります
 対象者 2・3年生

採血量	200ml	400ml
年齢	16 歳以上	男性:17 歳以上 女性:18 歳以上
体重	男性:45kg 以上 女性:40kg 以上	男女 50kg 以上

400ml 献血

にご協力いただいた方へ！



たべっ子どうぶつ
 (6パック入)
 プレゼント♪

Q

献血ってどうして必要なの？

A

- ◎ 血液を必要としている患者さんが、たくさんいる！
 ⇒ 例えばこんな時に・・・
 ■ がん ■ 白血病 ■ 血友病 ■ 手術 ■ 出産
- ◎ 血液は、“人工的につukれない” “長期保存ができない”！
- ◎ 一人あたりの献血の回数・量には制限がある！

多くの人の
協力が必要！

Q

200ml 献血もあるのに、どうして400ml 献血をお願いするの？

A

輸血を受ける患者さんの負担が、軽くなるからです！

- ◎ 人間一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違ってきます。そのため、複数の献血者の血液をあわせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用(発熱、発疹など)発生の可能性が高くなります。
 ⇒ 少ない献血者からの輸血を可能にし、安全性を高める献血です！
- ◎ 現在、医療機関から依頼を受ける赤血球製剤の約96%が 400ml献血から作られます。200ml献血から作られている赤血球製剤は約4%と大変少ない状況です。
- ◎ 赤血球製剤の有効期間は、採血後 21 日間と短いです。
 ⇒ 在庫が過剰になった場合、血液を捨ててしまうことになる恐れがあります。



輸血を受ける患者さんのために！！ まだまだ募集しています！